



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1102

27.04.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン (Michael Kühnen)

第二の革命

第一巻：信仰と闘争

第15部

怨霊界

国家社会主義運動は、敵の世界と戦っている：リベラル資本主義、マルクス主義、反動。唯物論、シオニズム、そして人種戦争の危険性にも対抗している。我々の革命の段階である4つの偉大な中間目標が、我々の勝利から我々を引き離している。

第一の目標は--先に述べたように--ナチス禁止令の解除である。ドイツの自由運動が、国家社会主義ドイツ労働者党が地下で活動するだけでなく、再び自由かつ公然と姿を現すことができるようにすることが絶対に必要だと考える理由は、すでに説明したとおりです。私たちは、DKPからNPDまで、資本から統一労働組合まで、この国のすべての既成の政治勢力から反対されていますが、このことは私たちを脅かすものではありません：

まさに、このシステムを支持したり認めたりするすべての勢力を一貫して拒絶することが、システムが挫折し、人々が不満を抱く瞬間に、私たちの大衆基盤を確保するのである。他者への敵意はまた、何らかの理由で、システムの空虚さ、無力さ、無益さ、退屈さ、偽善を排除したいと感じ、それを望む人々の支持を私たちに与えてくれる。私たちは、既存のものを根本的に否定し、根本的な代替案となる必要があります。

第二の目標は、民族の自由なヨーロッパに大ドイツ帝国を作ることである。大ドイツ帝国-それは、何十年もの間、ますます凝り固まり、国民に分離主義的な国家や民族感情を植え付けようとしてきた、FRG、GDR、FRオーストリアの3つの部分国家の終焉を意味します。大ドイツ帝国は、ポーランドとCSSR（およびソビエト連邦）がドイツ東部領土を返還しなければならないことを意味します。

たとえ、ドイツの自由運動が、これらの地域の文化的・民族的自治を前提として、南チロル、アルザス・ロレーヌ、ユーペン・マルメディ、北シュレスヴィヒの返還を断念したとしても、ドイツにかなりの数の占領軍を駐留させている西欧の民主主義政府の敵意を常に想定しなければならず、すべてを合わせると、敵の正面には、印象深い絵がある。

しかし、我々の側には、ヨーロッパの自由運動、国家社会主義者、民族社会主義者、ファシストたちが、長い間団結してきた。ヨーロッパのヴァッフェン-SSの伝統に従って、彼らは共通の敵に対して肩を並べて立ち向かっています。特に温かい友情が、我々ドイツ人とフラマン人、ワロン人、イギリス人の同志を結びつけているが、我々は大陸の他のすべての自由運動とも結びつけている。

フランダースのディクスムイデなどで毎年開催される諸民族の法的自由運動に加え、WUNSは西ヨーロッパ部を創設し、現在デンマーク国家社会主義者の指導者が率いている。さらに、東欧の亡命運動の同志もおり、その中には世界大戦で我々と一緒に戦った者もいる。ヨーロッパの同志、いや、全白人世界の同志は、ドイツの自由への闘いとその民族的要求を支持している。それは、統一ヨーロッパの形成のための大ドイツの重要性を知っているからである。

しかし、歴史的な論理は私たちの側にもあるのです。アジアやアフリカの人々を見ればわかるように、ナショナリズムは現代における決定的な力です。民族が一つにまとまり、統一国家を形成することは自然なことです。国家共同体という形でなければ、他にどのように意思を表現できるでしょうか。

我々ドイツ人は、例えばパレスチナ人に劣らず、自由と祖国への権利を有している。パレスチナ問題に関する国連の宣言は、PLOだけでなく、ドイツの自由運動にも準用されています。もちろん、統一された自由な国民国家へのこの権利が自発的に与えられることはありませんが、すべての黒人部族に当然のように与えられているものを否定することによって、ドイツの敵は自分たちを悪者に行っているのです。西側の腐ったブルジョア世界の国際主義や東側の人民の民族抑圧に対して、アジアやアラビアの覚醒した人民と民族主義の共同戦線を張ることは、まったく考えられないことではありません！我々は、世界とヨーロッパに友人を持つ。共に勝利しよう。

私たちの第三の目標は、ユダヤ人問題の最終的な解決です。私がこの言葉をかかなり意図的に使うのは、この言葉が戦後のタブーになってしまったからです。第三帝国のユダヤ人政策において、この用語に大量虐殺という解釈を与えたのは、民主的なボルシェビキ同盟の残虐なプロパガンダだったのです。しかし、その意味は何であったか：

シオニズム（世界ユダヤの組織的権力）を破壊すること！これが私たちの目標であることに変わりはない。そうすることで、我々は必然的にシオニストの恨みを買う。彼らは、少なくともある程度は、超大国アメリカとソ連の権力と、メーソン秘密組織の影響力を自由に使えるようになっている。シオニズムは、我々の最大かつ最も危険な敵であり、世界を2度にわたってドイツとの戦争に駆り立て、2度とも勝利した敵であるが、我々は、あらゆる場所でユダヤ人を匂わせる宗派ルデンドルフ運動の一部が好むように、迫害の妄想の中で、パニックに陥ってはならないのである。

シオニズムの力は、一般市民が疑っているよりも無限に大きい-私はこれを前章で説明した-が、一部の同志が恐れているよりも小さく、彼らはこ

の議論を使って自分たちの成功の欠如と無策を説明するだけだ。シオンの賢者たちの偉大な計画を推進するイニシエーターは、ごく少数しかいないのです。私たちの知る限り、今日のように藁人形を前に置くのではなく、まだ自ら公職に就いていた最後の「選ばれた者」、ワイマール外相ラテナウは、世界を支配する300人の男について語り、それぞれが全員を知っていると述べた。この数の少なさは、彼らにとって不可欠な利点である：

彼らは非常に迅速かつ効果的に行動することができ、しかも完全に匿名であり、暴露されることはなく、裏切りも恐れることはありません。しかし、これにはデメリットもあります：

彼らの実際の、直接的、物理的な暴力と力は小さい。もし、彼らの道具である秘密結社を破壊し、その結果、彼らのホスト民族の国家、経済、ジャーナリズム手段に対する支配力を破壊すれば、彼らと効果的に戦うことができる。しかし、これまでのところ、「シオンの賢者」は、1930年代と1940年代のヨーロッパのような地域的な挫折にも、世界の他の地域での力のおかげで、常に対処することができたのである。したがって、シオニズムとの戦いは、世界中で行われなければならない！

ドイツの自由運動が世界戦線にフィットするのは、このあたりからです：

シオニズムは国連によって厳粛に非合法化され、シオニストの牙城であるアメリカでさえも、抵抗する勢力が蠢いている。アメリカのナチスやクー・クラックス・クランだけでなく、多くの-愛国的で人種意識の高い-組織や、尊敬すべき政治家、実業家、記者までもが、シオニストの奴隷制に抵抗している。

アジアは、国際的なビジネスと金融の世界に対する態度を除けば、シオニストの影響から完全に解放されているようです。アフリカでは、長年にわたってシオニストの影響がかなり強かったが、アラブ諸国がそれを追い払うことに成功した。ロシアでも、反シオニズムの勢力が何度も蠢きだしている。特にロシア人は、かなりの程度反ユダヤ的であり、彼らのプライドは、単にシオニズムの道具になることに抵抗している。KPDSUでさえも、表向きは反シオニスト的な政策を通じて、このことを考慮に入れなけ

ればならないが、しかし、誰も欺いてはならない：

ユダヤ人を憎み、かつてトロツキーを倒してシオニストの計画を阻止した国民共産主義者スターリンが暗殺されて以来、シオニスト界は確実にソ連権力に影響力を取り戻している。この闘争が、党・国家・軍事機構の内部で決着したものではないことを、私たちは知っている。

ロシアの国家社会主義反対派は、非常によく組織化されており、それがカバーする組織的なスターリン主義派閥への移行は流動的で、国民や国家にある程度の影響力を持つが、ソ連がシオニズムの道具であるという事実は、まだ何も変わってはいない。

我々は、この反シオニスト闘争においてロシア人民を助けることはできず、戦線の行方を漠然と見ることしかできない。しかし、スターリンの公式な更生だけが、ソ連におけるシオニスト勢力の終焉を告げるだろう。しかし、ロシア人民の中には、シオニストの陰謀との闘いにおいて、アラブ民族と同様に信頼できる味方をいつか見つけることができるだろう。

第4の目的は、アーリア人の国家共同体の確立である。 私たちの人種闘争の概念と、アーリア人が敗北する危険のある人種戦争に対する警告は、私たち黒人やアジア人をも敵に回すようであり、したがって、有色人種に対する戦線に対する政治的友人の警告は、正当なものと思えない。

しかし、これらの目標は、論理的な順序だけでなく、時間的な順序で実現されることを忘れてはならない。政治においては、常にたった一人の敵対者を国民に示し、たった一人の問題に宣伝を集中させ、8000万人の国民の膨大なエネルギーをたった一つの目標に向けなければならない。人民の指導者、闘士と信者のエリートだけが、運動の最終目標を知っている。同盟が結ばれ、私たちが非難されるように、人種間の闘争を誘発するようなことはない。

人種間の闘争は、いつでも、どんなシステムの下でも、事実である！唯一の問題は、私たちが勝ちたいのか負けたくないのか、ということです。逆説的に聞こえるかも

しれないが

国家社会主義が、その明確な現実認識のおかげで、唯一の勢力として、人民指向の社会主義でマルクス主義を克服できるように、国家社会主義が、まさに民族主義運動として、他者の民族感情を、その逆を期待するのと同じくらいに尊重するので、ヨーロッパ大陸を統一できるように、我々の運動も、他よりも優れているので、迫りくる人種戦争を防ぐことに成功するだろう！

私たちドイツ人は、特に有色人種に多くの友人を持ち、利害の対立は私たちを隔てるものではない。外国からの侵入の脅威に対する我々の対策は、民族意識の高いアジア人を、我々が長い歴史的友好関係にあるペルシャ人、トルコ人、アラブ人と同様に、怒らせることはできない。これらの誇り高き民族や人種も、このような混血を望んでいないはずだ。精神的指導者である故エルサレム大ムフティー、フセインが、わが民族の偉大な友人であり、世界大戦中も帝国の同盟国であったアラブ諸国、同様に、日本、トルコ、アーリア人の長年の故郷であるイランとは、友情の良き伝統が、とりわけ我々を結びつけている。理性は、シオニズムに支配されていない最強の国、中華人民共和国と同盟を結ぶことを要求している。

レイシズムとは、歪人の歪んだ絵を描くことではありません。レイシズムとは、つまり

自然と歴史の永遠の闘いの中で、内部では混血を防ぎ、外部では自民族の生存を確保すること。すべての人種と民族がこのことを等しく認識してこそ、相互尊重が可能になる。特にアジアの古代文化民族はこのことをよく知っているが、目覚めつつある国々も、民族主義的な扇動にこのことを感じ取っている。アーリア人の国家共同体は、かつて大ドイツ帝国がそうであったように、他の国家や民族と同盟を結ぶことができるようになる。かつての日独同盟（ベルリン-東京軸）は、人種を基盤とした世界秩序の未来のモデルかもしれない。

いずれにせよ、我々国家社会主義者は、退廃した富国強兵国家やボルシェビキの奴隷国家よりも、目覚めつつある若い国々に近い存在である。それは長い闘いになり、我々の世代が勝利を見るまで生きられないことも十分

あり得る。したがって、私たちの戦士は、国家権力の管理者に対する欲に駆られているのではない。我々の運動は、人民への愛と思想への忠誠から生きている。

完全な敗北から数十年後に、新たな勝利が待っているとは誰も思っていないのです。歴史の目には何十年と映る！歴史は年数ではなく、年齢で数える。私たちの世代、つまり今日のムーブメントの主流を占める1950年から65年の世代に課せられた課題は、伝統を受け継ぎ、それを継承していくことでした。

日輪は、暗い夜の後に太陽が出現し、闇に対する光の勝利が永遠に続くことを象徴しています。太陽は消えないのです！時には奇跡のように思えることもあります。私たちは芸術の世界に対する自然の法則の必然的な勝利を体験しているだけなのです。そして、もし私たちの若い戦士たちが、人々の心に太陽のイメージを生かし続けるという、たった一つのこと成功したのなら、私たちはすべてを達成したことになります。後世の人々が勝利を得ることができても、私たちはもっと偉大なことを成し遂げたのです：**私たちは夜に逆らったのです！**

私たちのムーブメントの若いファイターたちを悩ませる2つの懸念があります：

敵の大きな力と、一見少ないように見える同志の数。私はあなた方に言う、「**私たちが少数であることを良しとする！**

私たちはエリートを形成しています。私たちの運動は、不可能なことは何もない戦士の世代を育てています。弾圧と迫害は、明日の革命家を形成する。ブルジョア的存在に恐れを知らず、必要ならばすべてを犠牲にすることを決意した同志だけが、私たちの道を見つけることができる



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da zu sein in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung und Volkshilfen haben nicht nur erreicht, das Kern der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völkler- und Rassenmenschen als bisher zu schädel im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völkler. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkler ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist aber nicht, das Volkstum - gegen alle weißen Völkler (V - zu begreifen. Seine Mittel sind Erziehung, Überführung und Rassenreinigung.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandastab, bewacht oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦場は、まさに情報の埋蔵庫です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!